

「JAL SMART AIRPORT」 鹿児島空港で手荷物のお預けセルフサービスの試験運用を開始

JALグループは、国内5つの空港(新千歳/羽田/伊丹/福岡/那覇)へ展開を完了しているJAL SMART AIRPORT(*1)の、更なる展開を目指しています。

新たな試みとして、2022年11月24日より、鹿児島空港において、手荷物のお預けセルフサービスの試験運用を実施し、お客さまの手続きの時間を短縮させることにより、より快適なサービスの実現します。

(*1)ITの活用によるきめ細やかなヒューマンサービス、最新技術の活用による効率的で快適なセルフサービス、衛生・清潔への取り組みにより、JALがお客さまへ提供する新しい空港。

1. サービスの提供場所

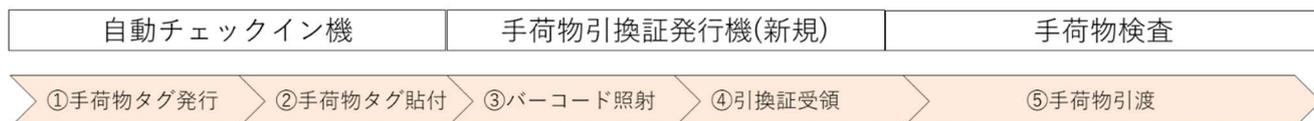
鹿児島空港国内線ターミナルJALカウンター前

2. 試験運用期間

2022年11月24日～2023年2月28日(予定)

3. お客さまによるお手続きの流れ

- ① 自動チェックイン機で手荷物タグを発行
- ② 発行した手荷物タグをご自身の手荷物に貼付
- ③ 手荷物引換証発行機(*2)のハンディスキャナーで手荷物タグのバーコードを照射



- ④ 手荷物引換証を受領
- ⑤ 手荷物検査員へ手荷物を引き渡し

(*2)バーコードリーダーと計量器が一体化しており、お客さまがバーコードリーダーを手荷物タグに照射することによって手荷物引換証を発行できるシステム。国内では初導入となる。

JALはこれからも、お客さまに新たな価値を提供し、「一歩先を行く価値」を創造する企業であり続けます。